

どうやって使うの？

地下鉄で利用する

改札機のカード読み取り部にSAPICAをタッチするだけで改札機を通過することができます。改札機の投入口に入れる必要がないので、スピーディーに通過することができます。

1 タッチします

SAPICA 対応の改札機のカード読み取り部にSAPICAを確実にタッチしてください。

○かざすだけでは、読み取れない場合があります。

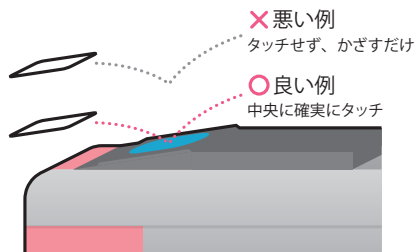
3 通過します

ディスプレイにカード残額、SAPICAポイントなどが表示されます。カード残額不足、入出場が正しく行われていないときなどは、「ピー」という音が鳴り、改札機を通過することができません。

2 ピッと音を確認

「ピッ」、「ピッピッ」または「ピピッ」、「ピピピッ」という音が鳴り、改札機を通過することができます。

○カードが読み取れなかった場合は、「ピピピピピ」と音が鳴りますので、再度、確実にタッチしてください。



ご注意ください

- 改札機に確実にタッチせず通過した場合、次回ご利用いただけないことがあります。
- カード残額不足で改札機を通過できない場合は、精算機や入金専用機などでチャージ（入金）するか精算機で不足額を現金でお支払いください。別のSAPICA、他のICカードなどで精算することはできません。
- 乗車の際に改札機にタッチしたSAPICAと磁気定期券を組み合わせた精算などは精算機ではできませんので、駅係員をお呼びください。
- パスケースに入れたままで、ご利用することは可能ですが、Kitacaなど他のICカードと一緒にタッチすることはできません。
- 福祉割引SAPICAやクレジットカード一体型SAPICAのクレジットカードの有効期限が切れると、改札機にタッチしても通過できません。
- 福祉割引SAPICAもタッチするだけで利用できますが、手帳の提示を求められる場合がありますので、手帳は必ず携帯してください。

どうやって使うの？

バス・市電で利用する

バスは乗車時と降車時、市電は降車時に、SAPICAをカード読み取り部にタッチするだけでスピーディーにご利用いただけます。スムーズな乗降のため、おひとり様につき1枚のSAPICAをご利用ください。

1 バス乗車時

乗車口にあるカード読み取り部にSAPICAを確実にタッチしてください。「ピッ」という音が鳴り、カード残額が表示されます。

○整理券は必要ありません。



2 バス降車時

運賃箱のカード読み取り部に、SAPICAを確実にタッチしてください。「ピピッ」という音が鳴り、ディスプレイに引き去った運賃とカード残額などが表示されます。

○SAPICA 定期券は乗務員への提示は必要ありません。



市電降車時

降車時に運賃箱のカード読み取り部に、SAPICAを確実にタッチしてください。

「ピピッ」という音が鳴り、ディスプレイに引き去った運賃とカード残額などが表示されます。

○市電の乗車口にカードの読み取り部や整理券はありません。

SAPICA定期券についてもバスの乗車時と降車時、市電の降車時にカード読み取り部に必ずタッチしてください。

ジェイ・アール北海道バス、北海道中央バスでは、旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄が第2種の手帳保有者の介護人に発行する福祉割引SAPICAは、お取り扱いしていません。



ご注意ください

- カードのタッチ時間が短く正しく読み取れなかった場合は、「ピー」という音が鳴り、赤く光ってお知らせしますので、再度、確実にタッチしてください。
- カード残額が不足している場合は、乗務員にお申し出いただき、運賃箱でチャージ（入金）するか不足額を現金でお支払いください。別のSAPICA、他のICカードなどで精算することはできません。
- 複数人分の運賃をお支払いするときなどは、乗務員にお申し出ください。
- 福祉割引SAPICAやクレジットカード一体型SAPICAのクレジットカードの有効期限が切れると、運賃箱にタッチしても通過できません。
- 福祉割引SAPICAもタッチするだけで利用できますが、手帳の提示が必要となる場合がありますので、手帳は必ず携帯してください。

どうやって使うの？

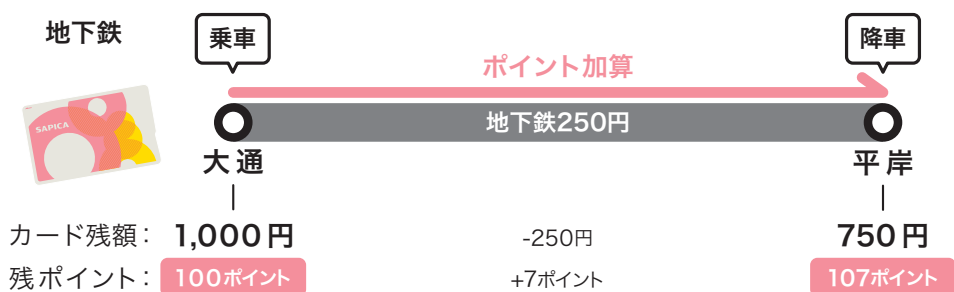
運賃の計算方法

SAPICAにチャージ（入金）しておけば、降車するときに改札機や運賃箱でカード残額から運賃を減額します。

また、乗継割引も自動的に適用されます。SAPICA 定期券で定期券区間を乗り越した場合や定期券区間外から乗車した場合は、カード残額またはSAPICAポイントで自動的に精算します。

例1 カード残額で乗車した場合

SAPICA 残ポイントが運賃(250円) 未満のため、カード残額1,000円から250円が引かれ、7ポイントが加算されます。



2022年10月1日時点の運賃です。
実際の運賃とは異なる場合があります。

例2 定期券区間内(手稲駅南口)から乗車し、定期券区間外(JR札幌駅)で降車した場合

乗り越した区間(地下鉄宮の沢駅～JR札幌駅)の運賃210円をカード残額またはポイントで精算します。この場合、残ポイントは運賃(210円)未満のため、カード残額1,000円から210円が引かれ、6ポイントが加算されます。

SAPICA定期券(大人)
手稲駅南口ー地下鉄宮の沢駅

ジェイ・アール
北海道バス



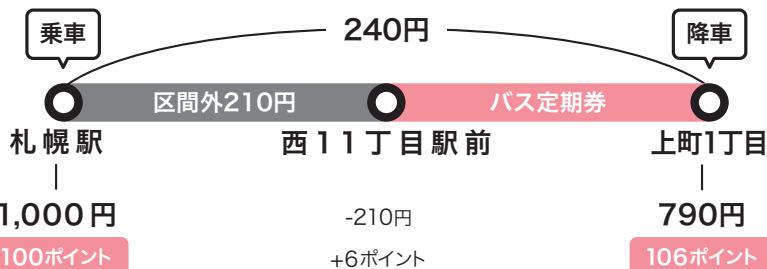
2022年10月1日時点の運賃です。
実際の運賃とは異なる場合があります。

例3 定期券区間外(札幌駅)から乗車し、定期券区間内(上町1丁目)で降車した場合

乗車駅から定期券区間まで(札幌駅～西11丁目駅前)の運賃210円をカード残額またはポイントで精算します。この場合、残ポイントは運賃(210円)未満のため、カード残額1,000円から210円が引かれ、6ポイントが加算されます。

SAPICA定期券(大人)
西11丁目駅前ー上町1丁目

じょうてつ



2022年10月1日時点の運賃です。
実際の運賃とは異なる場合があります。

例4 定期券区間外（三里塚小）から乗車し、定期券区間外（豊平郵便局）で降車した場合

乗車駅から降車駅までの区間(三里塚小～豊平郵便局)の運賃240円をカード残額またはポイントで精算します。この場合、残ポイントは運賃(240円)未満のため、カード残額1,000円から240円が引かれ、7ポイントが加算されます。

SAPICA定期券(大人)

真栄一福住駅



2022年10月1日時点の運賃です。
実際の運賃とは異なる場合があります。



ご注意ください

- 降車時、SAPICA残ポイントが運賃未満で、かつ、カード残額が運賃を満たしていない場合は、地下鉄駅の精算機や入金専用機などでチャージ(入金)するか精算機で不足額を現金でお支払いください。また、バス・市電車内では、運賃箱でチャージするか不足額を現金でお支払いください。
- こども用SAPICAで乗車された場合はこども料金を、福祉割引SAPICAで乗車された場合は福祉割引料金をカード残額またはSAPICAポイントから減額します。
- 不正に使用した場合は、SAPICAを無効として回収します。この場合、SAPICAに記録されているカード残額やデポジットなどは返却いたしません。
- 運賃以上のポイントがある場合、カード残額に優先してポイントが自動的に利用されます。

どうやって使うの？

きっぷを購入する

SAPICAのカード残額を使って地下鉄駅の券売機できっぷを購入することができ、ご利用金額の3%（1ポイント未満の端数は切り捨て）のポイントもたまります。

きっぷの購入

SAPICA対応の券売機では、カード残額を利用して、きっぷを購入することができます。また、ご利用金額の3%（1ポイント未満の端数は切り捨て）のポイントもたまります。



- 1 画面のメニューから「地下鉄のみ」「市電乗継」「バス乗継」のいずれかを選択
- 2 ご希望の乗車券(金額)を選択
- 3 券売機にSAPICAを挿入
- 4 きっぷ、SAPICAを受け取ります

きっぷや磁気定期券の乗り越し精算

SAPICA対応の精算機では、カード残額を利用して、きっぷや磁気定期券の精算をすることができます。また、ご利用金額の3%（1ポイント未満の端数は切り捨て）のポイントもたまります。

○精算機で精算できない場合は、駅係員をお呼びください。



- 1 ご乗車の際に改札機に通したきっぷ、または磁気定期券を精算機に挿入
- 2 不足額を確認してSAPICAを精算機に挿入
- 3 精算券、磁気定期券、SAPICAを受け取る
- 4 受け取った精算券を改札機に入れて通過



ご注意ください

- カード残額を使ってドニチカキップなどの一日乗車券は購入できません。
- SAPICAポイントできっぷなどの購入や精算はできません。また、別のSAPICA、他のICカードなどとの併用はできません。

どうやって使うの？

乗継割引

1枚のSAPICAで地下鉄とバスまたは市電を定められた地下鉄駅、停留所などで乗り継いで利用された場合、2回の利用を1組として乗継割引を適用し、2回目のご利用時に運賃を割り引きます。SAPICA 定期券で定期券区間外を利用した直後に連続してバスや市電を利用した場合にも乗継割引が適用されます。

例1 カード残額での乗り継ぎ

第1利用の地下鉄では、カード残額1,000円から290円が引かれ、8ポイントが加算されます。また、第2利用のバスでは、乗継割引が適用されるため、カード残額710円から130円(通常運賃210円-80円)が引かれ、3ポイントが加算されます。



2022年10月1日時点の運賃です。実際の運賃とは異なる場合があります。

例2 定期券区間を乗り越した場合の乗り継ぎ

第1利用の地下鉄では、カード残額1,000円から乗り越した区間(白石～新さっぽろ間)の運賃290円が引かれ、8ポイントが加算されます。また、第2利用のバスでは、乗り越した区間とバスの利用について、乗継割引が適用されるため、カード残額710円から130円(通常運賃210円-80円)が引かれ、3ポイントが加算されます。



2022年10月1日時点の運賃です。実際の運賃とは異なる場合があります。

例3 定期券区間外から利用した場合の乗り継ぎ

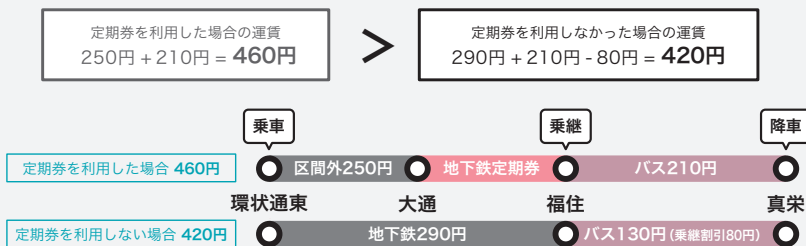
第1利用の地下鉄では、カード残額1,000円から乗車駅から定期券区間(大通～福住間)までの運賃250円が引かれ、7ポイントが加算されます。第2利用のバスでは、環状通東～大通間の定期券区間外の運賃250円とバスの運賃210円の合計460円と、定期券を使用しないで環状通東～福住～真栄間を利用した場合の運賃420円(乗継割引適用)を比較してより安い運賃となるよう運賃を計算します。この場合、定期券を使用しないで乗継割引を適用した場合の運賃420円のほうが安いので、カード残額750円から第1利用の地下鉄で引かれた運賃250円との差額170円(420円-250円)が引かれ、5ポイントが加算されます。



2022年10月1日時点の運賃です。実際の運賃とは異なる場合があります。

第2利用のバスでの運賃計算

第2利用の降車時、バスの運賃を引く際、第1利用の地下鉄を含めて定期券を利用した場合の運賃と定期券を利用しない場合の運賃を比較して、安いほうの運賃となるように運賃を計算します。



2022年10月1日時点の運賃です。実際の運賃とは異なる場合があります。



ご注意ください

- カード残額を利用して地下鉄駅の券売機できっぷを購入した場合、精算機できっぷなどの精算をした場合、改札機を通過した後で入場の記録が取り消された場合やバス・市電車内で複数人分の運賃をお支払いいただいた場合、2枚以上のSAPICAなどのICカードで乗り継いだ場合などについては、乗継割引が適用されません。
- 運賃以上のポイントがある場合、カード残額に優先してポイントが自動的に利用されます。